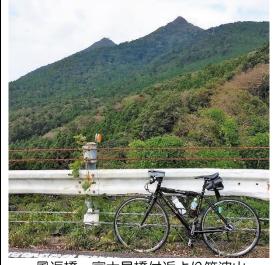
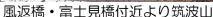
筑波山・不動峠ヒルクライム

令和2年10月7日(水) 晴のち曇 バイク: COLNAGO Impact 記:岩田







りんりんロードより秋の筑波山

○ 9:08 小田城跡 P スタート 0.0 km 標高 15m→9:18 平沢官衙遺跡 24m→不動峠 9:57~10:06 表筑波スカイライン出合 7.94 km 305m→風返峠→11:00~11:25 ロープウェ イ駅 つつじヶ丘 14.40 km最高地点 537m→裏筑波ルート→11:44 分岐 231m→11:50 **湯袋峠** 275m→12:08 りんりんロードへ出る 25.5 km 42m→13:00 臼井 T 字路→神部→13:20 北条・ つくば道道標 39.10 km→13:39 小田城跡 P42.84 km

合計 4 時間 31 分 実走 3 時間 19 分 33 秒 42.84 km、Average 12.8 km Max 30.4 km 標高差 522m (各距離は累積距離、サイクルメーターよりのデータ)

感想: さわやかな秋風に誘われてサイクリストのメッカ、不動峠へ出かけた。りんりんロード沿 いにある小田城跡駐車場を出発。平沢官衙遺跡を過ぎると不動峠の上りとなる。上り約5㎞、標高 差約 290m と比較的短いが上りごたえのある良い峠だ。 勾配 10%の標識がでてきて最後の数十 m に最大の難所があるが、ギヤ比を最低に落し突破した。上り約30分で表筑波スカイラインへでた。

表筑波スカイラインを稜線沿いに北上し、大小6~7回アップダウンを繰り返し道遊峠へ到着し た。さらに上へ、ちょっと珍しいループ状にある富士見橋、風返橋を渡り、ラストの急坂を上り筑波 山ロープウェイ駅のあるつつじヶ丘に着いた。本日の最高地点 537m だ。そこには色とりどりのジ ャージ姿のサイクリスト達十数人が集まってきた。

風返峠に戻り、北へ裏筑波ルートをたどった。 つつじヶ丘より標高で 300m 下った後、上り標高 差 44mの小振りな湯袋峠を上りきり桜川市真壁町に入った。途端に道路が良くなり、渓流沿いの静 かなルートとなった。

山麓のりんりんロードをしばらく走ってから、途中から沼田の市街地へ筑波山ロバスターミナル 前を通り、臼井から神郡、さらに北条へ江戸時代からの筑波山参詣道を下った。このつくば道付近 には立派な門構えの民家が続き、北条の街角に石造りの3メートルをこえる堂々としたつくば道道 標がたっている。つくば道は「日本の道百選」に選ばれている。千年以上前の郡役所跡の平沢官衙遺 跡を過ぎ、鎌倉時代末期に築かれた小田城の復元整備された「小田城跡歴史ひろば」に到着した。自 然と歴史を楽しんだサイクリングであった。



筑波山・不動峠ヒルクライム ▶

(ガーミンの不調で、前半部分まで記録)

♥0 / ★ A *

26.07 km

8.1 kph ^{平均速度}

3:14:00

766メートル ^{高度上昇}



チャートのカスタマイズ▼

タイム 距離 高度 750 500 250

速度

